

編集後記

会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。このたび、「京都大学土木会会報」第63号をお届けする運びとなりました。本号の編集に際しましても、多くの会員の皆様よりご寄稿・情報提供を賜り、無事に発行に至りましたことを、幹事一同、心より御礼申し上げます。

会報No.60以降、SDGsの観点から冊子体での一斉郵送を取りやめ、京土会ホームページでの公開を基本とする形態へと移行してまいりましたが、本年度も同様の方針のもと編集・発信を行っております。この間、会員の皆様からの寄稿数は引き続き高い水準で推移しており、多彩な分野でご活躍されている皆様の近況やご意見を、本号でも幅広くご紹介することができました。ご多忙の中、ご執筆・ご推薦にご協力くださいました皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

本年6月に開催された役員会および総会は、オンライン配信を行わず、対面のみで実施いたしました。お忙しいなか、多くの会員の皆様にお集まりいただき、活発な議論と温かな交流の場となりました。また、新入生歓迎会や学生会員向けの座談会・セミナー等の企画についても、多くの卒業生の皆様にご協力いただき、学生にとって大変有意義な機会となりましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

会長をはじめ役員・幹事一同、京都大学土木会の活動が、会員相互のネットワーク強化と土木工学分野のさらなる発展に少しでも貢献できるよう、今後も工夫と改善を重ねてまいります。引き続き、温かいご支援とご助言を賜りますようお願い申し上げるとともに、会員の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和7年度 幹事

安原 英明、肥後 陽介、田中 周平